

校友会報 明倫

会員数 6,922 人 (2024.3.31 現在)

発行 〒950-2086
新潟市西区真砂3-16-10
明倫短期大学校友会
TEL 025-232-6351 (代)
FAX 025-232-6335
URL : <http://www.meirin-c.ac.jp/>

能登半島地震により被災されました会員の皆様へ ～心よりお見舞い申し上げます～

明倫短期大学校友会会長 関根 明

今年、元旦におきました能登半島地震の発生に接し、大変な驚きと皆様方の生命・財産に影響がなかったかと危惧しております。校友会の皆様方に被害等なきことを願っておりますが、現在、新潟市内西区で歯科技工士3名 歯科衛生士2名の方の被災が確認されているのみです。震源地の石川県、富山県、福井県、新潟市以外の新潟県在住の校友の被害報告はいただいておりません。被害がなかったことを心から願っておりますが、被災した校友もおられるやもと憂慮しております。また、皆様方が実際に被災していなくてもご親族、友人、勤務先の同僚等が被災したという事例もあるかと推察もしています。かなり大きな揺れであったため今でも衝撃が心のストレスになっている方々もおられるかと思えます。事務局に状況などご一報いただければ幸いです。明倫短期大学では敷地内の塀が破損したとの報告もいただいております。

被災されました皆様方には心からお見舞い申し上げますと共に、お元気で、一日も早く、平常の生活に戻れますよう願っております。

お見舞い方々、ご報告と、お伺いまで。

名誉会長就任ごあいさつ

明倫短期大学校友会

名誉会長 松橋 耕吉

歯友会歯科技術専門学校 (技8回生)

十七年を振り返り



明倫短期大学校友会は、初代会長小野鉦治郎先生、2代目萬歳英二郎先生から私へと引き継がれてまいりましたが、この度、明倫短期大学歯科技工士学科専攻科非常勤講師の関根明先生にお引き受け頂くこととなりましたことは非常に喜ばしく感謝の念に堪えません。

本会は昭和34年歯友会歯科技工士・歯科衛生士養成所として開学し、その後、専門学校、短期大学へと発展してまいりました。この間に会員総数は6,922名となり、本学は受験生や社会から高い評価を得ています。これは、本学の役員、教職



校庭のオオシマザクラ

員、在学生、後援会等のご努力の賜物です。一方、卒業生である校友の永い間の社会における活動と貢献が、大きく寄与しているものと考えます。

また、学校教育法の改正により、平成16年度から、大学は教育研究、組織運営並びに施設設備等の総合的状况について、文部科学大臣の認証を受けた認証評価機関により、「適格」と認定されていますことは、理事長・学長先生の御尽力の賜物と考えます。平成27年10月11日に「校友会創立55周年記念式典」が盛大に開催出来ましたことと、併せて、皆様からのご寄付により、校庭にオオシマザクラの記念植樹が出来ましたことが良い思い出になりました。校友会支部会も長野県、群馬県、山形県、関東支部会において総会が開催されています。今後、いざという時に母校を支援するという仕組みも風土もまだ十分に出来ているとは言い難い状況の中ですが、母校愛に燃えた卒業生を輩出する教育への支援が必要だと思えます。

さて、最近の研究では、歯周病が糖尿病のコントロールを悪化させることや全身疾患との関連が明らかになり、口腔の健康は全身の健康と深い関係を有するということが判ってきました。生涯を通し歯科健診の充実等により、歯周病の予防を含む、歯・口腔の健康の保持・増進を一層図ることが重要です。高度な歯科治療には、高精度な補綴物を製作できる歯科技工士、予防と治療した歯を健康な状態で長く維持するには、適切なメンテナンスができる歯科衛生士が必要とされています。

ところで、医科の職種では多数の認定制度を立ち上げ、なかには他の職種間で垣根を取り払い相互に受講出来る認定制度も出来てきました。一つに日本糖尿病療養指導士制度があり、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士の資格を有する方が受講でき、その恩恵は国民が被ることでしょう。歯科界にもその時が望まれます。

北欧ではユールといわれる冬至祭が12月25日前後に盛大に行われています。冬至まで短く弱くなる太陽はこの日を境に日一日と長くなっていくことが喜びと聞きます。私共も会則にあります目的「会員相互の親睦と技術水準の向上を図り、母校と連絡を緊密にして、併せて母校の発展に寄与することを目的とする」とありますように、ユールを迎えることが出来るよう日々研鑽を怠ることの無い様に努力していきたいと思えます。新しい校友にも的確なアドバイスや指導が出来るようにして頂ければと考えています。これからも、関根新会長・役員の下、校友会員の皆様方の更なるご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様の益々のご健康とご活躍をご祈念いたします。

北欧ではユールといわれる冬至祭が12月25日前後に盛大に行われています。冬至まで短く弱くなる太陽はこの日を境に日一日と長くなっていくことが喜びと聞きます。私共も会則にあります目的「会員相互の親睦と技術水準の向上を図り、母校と連絡を緊密にして、併せて母校の発展に寄与することを目的とする」とありますように、ユールを迎えることが出来るよう日々研鑽を怠ることの無い様に努力していきたいと思えます。新しい校友にも的確なアドバイスや指導が出来るようにして頂ければと考えています。これからも、関根新会長・役員の下、校友会員の皆様方の更なるご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様の益々のご健康とご活躍をご祈念いたします。



平成27年10月11日：校友会創立55周年記念式典 集合写真

—クラス会だより—



60歳代最後のクラス会

歯友会歯科技術専門学校 歯科技工士科 16回生 五十嵐文裕

歯友会歯科技術専門学校に入学して早や50年が経とうとしています。60歳代最後のクラス会が、岩沢隆氏が幹事となり、10月22日(日)に福島県の“季の里 湯ら里(ときのさと ゆらり)”にて開催されました。学生の頃の面影を少し残した14人が参加しました。全員で宿の周辺の森を散策し、日常生活から離れ、森林浴と温泉に癒されました。夕食のときは、お酒が入って学生時代の思い出や孫の話などに花が咲きました。



田子倉ダム

年を重ねていくと、皆さんに元気で会えることが大変うれしく思います。この機会をつくっていただいた岩沢氏に感謝いたします。また二年後のクラス会を楽しみにしています。



2月17日(土)新潟駅にて

歯科技術工学科2年生
国家試験(2月18日(日))
東京へいざ出陣!!

—学校だより—



令和5年度「新潟の産業・企業を知る講座」補助金に係る事業に参加して

新潟県の「新潟の産業・企業を知る講座」に係る事業の取り組みの目的は、県内の企業見学や卒業生を招聘し、講演や懇談会を通して、学生が、県内就職の魅力を知り、県内就職および定着につなげることを目的としています。

歯科技工士学科では、歯科技工士学科1年生と専攻科生体技工専攻2年生が、11月8日(水)に、県内の企業や事業所を見学し、令和6年1月18日(木)に卒業生との懇談会に参加して、就業環境や仕事内容を知り、学生自身の職業観を具体化するとともに、県内の魅力的な就職先の選択肢として見聞を広めることができました。

歯科衛生士学科は、10月19日(木)に卒業生を招聘し、歯科衛生士学科3年生に講演をしていただきました。学生は、就職活動や進路について、また歯科衛生士としての働き方について、アドバイスを受け将来のビジョンを具体化することができました。(五十嵐雅子記)



左：尾崎みのりさん 中央：本間麗奈さん 右：高波里帆さん



中央：阿部温知さん



中央：稲田美月さん

令和5年度 歯科技工士の人材確保対策事業 明倫デジタル技工カレッジ特別講演開催

校友会の皆様におかれては、既に本学が厚生労働省補助事業である歯科技工士の人材確保対策事業に採択されていることをご承知のことと思います。本学は、この事業が始まった令和2年度から令和5年度まで4回連続の採択となります。本事業の趣旨は、若年歯科技工士の離職防止と人材確保です。

令和4年末の厚労省の調査では歯科技工士の年齢階級別就業者率は、50歳以上の割合が54.1%を占め過半数を超えました。このような状況下で、厚労省は平成30年5月歯科技工士の養成・確保に関する検討会を立ち上げ、8回にわたる検討の結果、令和2年3月31日に最終報告書を公表しました。是非この報告書をご一読いただき、改めて現在歯科技工士が直面する問題点について整理してほしいと思います。

さて、令和5年度の事業ではこれまで明倫短期大学構内でデジタル技工研修事業を実施してきましたが、新潟県歯科医師会館をお借りし、川崎市ご開業の高橋健氏を講師に招き、「Digital Innovation Dental Workflow」と題し、特別講演会を開催しました。受講者数は定員の50名を大きく上回り66名の歯科技工士のみならず歯科医師の参加もあり熱い講演会となりました。

高橋氏は一貫して診査診断から治療に参画する中で、臨床におけるデジタルツールを活用したコミュニケーションツールとワークフローの実際を紹介していただきました。特筆すべきは歯科技工指示書の範疇に留まることなく、デジタルツールを最大限に活用しながらチェアサイドの情報を共有し、歯科技工士の立場を明確にしながらチーム医療に参画していることでした。チェアサイドから来る患者情報と歯科技工サイドの技術情報をシステムティックに管理するスタイルは、これから益々進化するデジタル・デンティストリーやデジタル技工に求められるフレームワークになるのだろうと納得させられました。

90分では短すぎる内容でしたが、受講者にとって今後のデジタル技工への取り組みの一助となり、本事業を改めて周知できた特別講演会になったと思います。校友会の皆様には本事業の豊富なe-learningコンテンツを是非ご視聴（無料）いただき、明倫の取り組みと歯科技工士のやりがいを見つけていただければ幸いです。お願い申し上げます。

(歯科技工士学科 教授・教務部長 飛田滋記)



講師

株式会社 Smile Exchange 代表
高橋 健 先生



学長 宮崎秀夫先生のごあいさつ



講演風景



新入会員の皆さん 御卒業・受賞おめでとうございます

令和6年3月9日に卒業式および修了式が挙行され、歯科技工士学科、歯科衛生士学科、専攻科の学生諸氏の中から学業成績優秀者および皆勤者が表彰を受けました。校友会一同、在学中の皆様の努力に敬意を表し、今後のご活躍とご健勝を祈念いたします。

また、ご卒業・ご修了された皆様におかれましても、明倫短期大学で学んだ知識・技術にさらに研鑽を重ねて健康長寿を支える一員として、社会に貢献していただきたいと思います。

(五十嵐雅子記)

【歯科技工士学科】

学術賞	金子 未奈
技術賞	水内 陽太
皆勤賞	山本 俊
日本歯科技工士会会長賞	金子 未奈
全国歯科技工士教育協議会会長賞	水内 陽太
日本歯科技工所協会理事長賞	伊藤 成孝
クインテッセンス出版株式会社表彰	金子 未奈 水内 陽太

【生体技工専攻】

学術賞	本田 あかり
-----	--------

【歯科衛生士学科】

学術賞	渡邊 夏実
技能賞	恩田 幸実
皆勤賞	伊藤 陽向 橋本 愛子 渡邊 夏実
日本歯科衛生士会学生部会会長賞	伊藤 陽向
クインテッセンス出版株式会社賞	渡辺 天鈴依 恩田 幸実
株式会社 YDM スケーラー賞	広瀬 玲奈

【口腔保健衛生学専攻】

学術賞	加藤 明
-----	------





卒業証書授与



歯科衛生士学科



歯科衛生士学科 教員と一緒に



歯科衛生士学科 教員と一緒に

お見事です!!
学外模擬試験で 個人成績 全国第1位

歯科技工士学科 2年生 金子未奈さんは、学外での2023年度歯科技工士模擬試験において、全国で763人中成績1位を獲得しました。他の学外模擬試験においても、すべて10位内の成績を納めました。その努力に心から敬意を表します。今後のご活躍に期待しています。
 (五十嵐雅子記)



歯科技工士学科 教員と一緒に



歯科技工士学科 ご家族と一緒に



歯科技工士学科



令和5年度 校友会入会式を開催

令和6年3月9日、明倫短期大学卒業式・修了式の終了後、引き続いて、令和5年度明倫短期大学校友会入会式を渡邊理事の司会により、保護者の皆様にもご同席いただき、4年ぶりに対面で開催いたしました。

関根新会長、松橋名誉会長の挨拶に続き、当日出席の副会長2名、常任理事6名の役員紹介を行い、さらに、本年度卒業生より選出していただいた評議員2名（歯科技工士学科：伊藤成孝さん、歯科衛生学科：野田美里奈さん）を紹介させていただきました。その後、平澤副会長により校友会の事業概要の説明を行いました。

しばらくコロナ感染予防の観点から開催できずにいた入会式、本年度の対面開催についても検討しましたが、卒業生の皆さんに、より校友会を身近に感じていただき、卒業後、色々と活動に参加していただけるよう、また、保護者の皆様には6,922名を擁する歴史ある校友会の存在を知っていただき、今後とも、母校、明倫短期大学をご支援していただきたく開催に至りました。総会は各卒業期の評議員（各科1名）をもって開催されますので、多くの卒業生が役員と触れる機会がないことから、入会式開催の意義はあったと思われまます。

60名の皆様ご卒業おめでとうございました。本会へのご入会有難うございます。これからは、同じ校友会員として地域や職場などで繋がっていきましょう。卒業生の皆様のご活躍を校友会員一同、お祈りしております。

(本間和代記)



耐震工事前の校舎



校友会役員



令和5年度 校友会入会式 風景

退職を迎えてのご挨拶



歯科衛生士学科
教授 小菅 直樹



歯科技工士学科
講師 五十嵐 雅子

明倫短期大学では、歯科衛生士学科の矯正歯科、小児歯科、他の講義、歯科技工士学科の矯正歯科技工学・小児歯科技工学の講義と実習、附属歯科診療所の矯正歯科診療、特別養護老人ホーム等への訪問診療、学生募集活動等を行ってまいりました。

日本歯科大学新潟歯学部入学後、日本歯科大学校友会の重鎮であられた故木暮山人先生と面識を得て、その後は、年1回程度面会して近況を報告しておりました。私を直視して「どうだ、やっとなるか。」と言われると直立不動で実績を報告したことを懐かしく思い出します。先生は、私にとってはまさに歯科界におけるゴッドファーザーでした。先生の御恩に少しでも報いたいと、明倫短期大学においても与えられた職務を遂行してきたつもりです。

歯科技工士・歯科衛生士の世界では明倫短期大学の名は轟いており、一目を置かれた存在であることを肌身で感じました。60余年の伝統を受け継ぎさらに発展させていかれることを祈念いたします。

明倫短期大学歯科技工士学科の教員として、勤続26年歯科技工士教育に携わってきました。これまで、先生方よりご指導を賜り、教育者として、人として、多くを学ばせていただきました。また、学生さんとの出会いから、多くの思い出をいただきました。苦い思い出も今となっては懐かしく、「元気であるかな」と思い出することがあります。

多くの学生さんを社会に送り出し、皆さんが立派に社会に貢献され活躍されていることは、私の喜びであり、誇りです。

本学が、歯科技工士や歯科衛生士としての夢を目指す学生さんたちに、引き続き素晴らしい教育環境を提供していくことを願っています。退職後も校友会報の編集を引き続き担当させていただきます。今後ともよろしく願いいたします。

最後に、皆様のご厚誼に心より感謝申し上げます。これからも明倫短期大学が発展し続けることを願っています。皆様のさらなるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



ご卒業おめでとうございます。元気でいてね！ 五十嵐より

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

令和5年度、ご遺族様・校友会員様から3名の方のご逝去のご連絡をいただきました。ここに名前を掲載させていただきますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

卒業校	学科	回生	氏名	住所地
歯友会(専)	技	9	佐々木 敏	新潟県
歯友会(専)	技	4	伊藤 紘司	新潟県
歯友会(専)	技	19	堀内 光彦	長野県

(令和5年4月1日～令和6年3月31日：受付順)

なお、事務局にご連絡をいただいていない場合は、把握できておりません。同級生または同僚等で該当する方がいらっしゃいましたら、ご一報下さいますようお願い申し上げます。



編集後記

この度、能登半島地震で被災された方々におかれましてはお見舞い申し上げます。令和五年九月、会員の皆様に通知いたしましたとおり、会報の発行はホームページ掲載を以って、皆様にお届けすることとなりましたので、是非、ご覧いただきたいと思っております。第22号1に引き続き第22号2号を掲載いたしました。少しでも楽しんで頂けたら幸いに存じます。

皆様の活動や趣味、同級会等の情報も掲載したいと思っております。事務局までどうぞご連絡ください。

【編集担当】

五十嵐 雅子
本間 和代
渡邊 美幸



皆様の氏名・住所等に変更が生じた場合は、事務局へ必ずご連絡ください。

【連絡方法】

電話 025-232-6351 または、明倫短期大学ホームページのお問合せにご連絡ください。